

国立大学協会大学改革シンポジウム

『熊本地域・熊本大学における 地域連携に基づく地下水リーダー育成の在り方』

日時：2013年11月21日(木)13:30～17:00(13:00から受付開始)

場所：熊本大学工学部百周年記念館(熊本市中央区黒髪2丁目39番1号)

入場無料・同時通訳あり

主催：熊本大学大学院自然科学研究科地下水環境リーダー育成国際共同教育拠点(GeIK)

13:30 開会の辞 谷口功(熊本大学学長、GeIK代表)

13:40-14:20 Jayakumar Ramasamy氏(UNESCO Bangkok Office)

『基調講演：Water for Life' UN-Water Best Practices Award (the process and selection of last year); Groundwater in International Agenda; Transboundary Aquifers of Asia』

14:20-14:40 大谷順(GeIKリーダー)

『GeIKの狙いと評価、今後の展望』

14:40-14:50 (休憩)

14:50-15:10 村田信一氏(熊本県副知事)

『くまもとの地下水を守り抜く』

15:10-15:30 徳永朋祥氏(東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)

『地下水と地下環境と水資源—大学教育とアウトリーチ—』

15:30-15:50 甲斐隆博氏((公財)肥後の水とみどりの愛護基金理事長)

『当財団と肥後銀行の環境保全活動について』

15:50-16:10 今坂智恵子氏((公財)くまもと地下水財団事務局長)

『世界が認めた熊本地域の持続的な地下水保全』

16:10-16:20 (休憩)

16:20-16:50 パネル討論 川越保徳(GeIKサブリーダー)

16:50 閉会の辞 滝尾進(GeIKサブリーダー)

総合司会：田中昭雄(GeIK特任教授)

